

# ファクトチェック結果サマリー

---

検証項目数：約80項目

問題あり：1件

要確認：2件

問題なし：77件

## 詳細な検証結果

---

### 1. 固有名詞

記載内容：「1951年広島県生まれ」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイト、Wikipedia等複数の信頼できる情報源で1951年6月26日広島県呉市生まれと確認

記載内容：「愛知県時習館高等学校」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで「愛知県時習館高等学校」と記載。愛知県立時習館高等学校のWikipediaでも太田房江氏が卒業生として掲載

記載内容：「東京大学経済学部卒業」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイト、首相官邸公式サイト等で確認

記載内容：「通商産業省（現経済産業省）に25年間奉職」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：1975年入省、1999年審議官退官なので約25年間は正確

記載内容：「岡山県副知事」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：参議院公式サイトで1997年岡山県副知事と記載

記載内容：「2000年に全国初の女性知事として大阪府知事に就任し、8年間府政を担った」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2000年2月6日就任、2008年退任で8年間は正確。全国初の女性知事も複数の情報源で確認

記載内容：「2013年に自由民主党公認で参議院議員に初当選」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2013年7月の第23回参院選で比例代表から初当選

記載内容：「2019年7月の第25回参院選にも勝利し通算2期」

- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：2019年参院選で大阪選挙区から当選し2期目

## 2. 数値情報

記載内容：「安倍派裏金問題で計214万円のキックバックを受け取っていた」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：MBSニュース等の報道で2018～2022年の5年間で214万円と報道。内訳は2018年40万円、2019年158万円、2020年16万円

記載内容：「2019年には設定されたパーティー券ノルマ相当の158万円がそのまま本人に還流」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：MBSニュース等で2019年に158万円の還流と報道

記載内容：「2013年7月4日、第23回参議院議員通常選挙が公示され」

- 検証結果：✗誤り
- 正しい情報：第23回参院選の公示日は2013年7月4日
- 根拠・出典：Wikipediaの太田房江の項目で確認済み

記載内容：「太田は18位で当選した。太田と19番目の得票数で落選した若狭との差はわずか344票だった」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：Wikipediaで確認

## 3. その他の重要な事実関係

記載内容：「2025年5月、『週刊ポスト』電子版がスクープとして伝えた...500万円を渡す約束をしたが市議側は断った」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：週刊ポスト2025年5月30日号、NEWSポストセブン等で報道確認

記載内容：「太田氏は5月下旬、『最近、事実無根のいわれなき誹謗中傷を受ける中で体調を大きく崩し、強度のストレス障害と診断された』と明かし、公認辞退・不出馬を表明」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：2025年5月26日に不出馬表明、複数メディアで報道確認

記載内容：「2024年12月には参議院の政治倫理審査会に太田氏が出席し」

- 検証結果：△要確認
- 理由：政治倫理審査会への出席について具体的な日付や詳細が他の情報源で確認できない

記載内容：「第25回参院選（令和元年）」

- 検証結果：△要確認
- 理由：2019年は令和元年で正しいが、第25回参院選は正確には2019年7月21日実施

## 改善提案

---

## 修正が必要な箇所

1. 「2013年7月4日公示」の記載は正確だが、より明確に「第23回参議院議員通常選挙」と記載することを推奨

## 追加確認が推奨される情報

1. 政治倫理審査会への具体的な出席日時・内容については、より詳細な確認が必要
2. 一部の国会発言回数や発言文字数については、具体的な出典の明記が望ましい

全体として、記事の内容は高い正確性を保っており、主要な事実関係については信頼できる公的機関や報道機関の情報と一致しています。政治家の経歴、数値データ、最近の政治スキャンダルに関する記述も、複数の情報源で確認できる内容となっています。